



石尾根末端付近から見た大岳山 横山厚夫撮影

冬の低山シリーズ③

奥多摩

奥多摩山岳会

- 奥多摩概説
- 東京の秘境——数馬の今昔
- 冬の奥多摩1ページガイド
- ①日ノ出山—金比羅尾根
- ②大岳山—馬頭刈尾根
- ③臼杵山—市道山
- ④棒ノ折山—惣岳山
- ⑤川苔谷—川苔山
- ⑥島屋戸尾根—蕎麦粒山
- ⑦鷹ノ巣山—樫ノ木尾根
- ⑧西原峠—三頭山
- ⑨大丹波峠—鹿倉山
- ⑩三条ノ湯—雲取山

塚田信正	108
天野一郎	112
花井あけみ	114
藤井諭	115
甲山隆司	116
永井正敏	117
小川正義	118
小堤仁	119
菅沼博	120
安富芳森	121
石川良太郎	122
秋葉哲雄	123

大岳山―馬頭刈尾根

日帰り

五万分の一地図「五日市」

大岳山は標高一二六七^{メートル}、古くから奥多摩の名山として知られ、東京付近に住む人はだれしもが一度は登る山である。筆者の住む小田急沿線からも奥多摩の山々をながめることができるが、そのなかでも大岳山は力強くそびえ立つ独特の山容で、ひときわ目立って見える。空気の澄んだ冬の天気の日など、思わず登ってみたい誘惑にかられる、そんな山である。

さて、大岳山へ登るコースは、御岳山から、馬頭刈尾根から、鋸尾根から、神戸岩からなどいろいろあるが、ここでは冬ならではの楽しいコースを紹介しよう。

冬の奥多摩は雪が降り、一、二月の北面には一〇〜二〇^{センチ}の積雪があり、手ごろに雪の感触を味わうことができる。対照的に南面は日射しを浴びて、落葉の道をのんびり歩くという、楽しい山行ができる。こ

で紹介する鋸尾根―馬頭刈尾根はまさにその二つの変化に富んだ、楽しいコースである。

立川発七時過ぎの奥多摩行電車に乗れば、九時前には歩き始めることができる。奥多摩駅から出て左へ大通りをまっすぐもどり、昭和橋を渡った所に神社があり、この境内を登っていく。間もなく愛宕神社の急な階段登りにかかる。この階段は雪が吹きだまりになりやすいから慎重に登ろう。神社で一息ついたら鋸尾根をひたすら登っていく。天気の良い日は所々展望に恵まれ、北に川苔山、蕎麦粒山が間近に見える。高度を上げるにつれて鷹ノ巣山から雲取山まで見え出すので楽しい。

天地山の三角点を過ぎ、鋸山を下ると御前山からの縦走路に出会い、なだらかな道となる。最後の大岳山への登りは急坂である。ここをひとがんばりすると、待望の大岳山頂に着く。この山頂は展望絶佳の地で、冬の天気の良い日には奥秩父の連山から丹沢、富士山まで白い雪をいただいた姿をながめることができる。

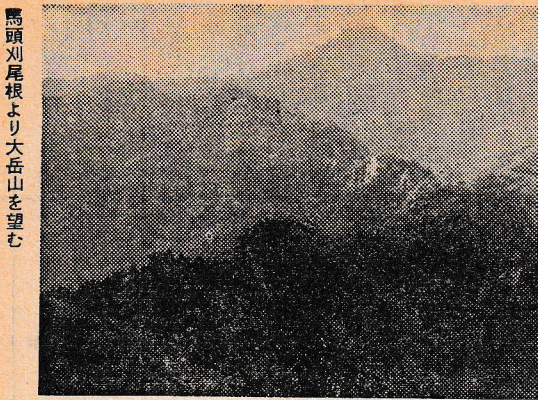
ここまでで雪を踏みしめる行程を終わらせ、今度は冬の日光しをいっぱい浴びたい馬頭刈尾根の下りにかかろう。御岳山へ向かう急坂をちよつと下ると大岳小屋があり、ここで馬頭刈尾根への道と御前山への道が分かれる。午後遅いようだったならそのまま御岳山への道をたどると、御岳山駅まで一時間半で着く。御岳山駅からはケーブルカーで滝本へ下り、バスで御岳駅へ出る。

さて、時間に余裕があったらぜひ馬頭刈尾根を下ってみよう。大岳小屋から横に巻きぎみの道を行くと尾根の下りにかかる。日光しを浴びて落葉を踏み、まことに気持ちよい。大岳山を越えたと間もなく岩登りのゲレンデ、ツツラ岩が見えてくる。ツツラ岩を下から仰ぎながら通り過ぎるとすぐ道は分岐する。まっすぐ行くと馬頭刈山の登りとなるが、時間も遅くなるので、右のコースを千足へ下ることにする。最初は急下降なので滑らないように注意しよう。急坂を下り切ると千足沢に出会う。ここからは沢沿いの楽な道となる。ツツラ岩から一時間一〇分程度で千足のバス停へ出る。バス停から五日市行のバスに乗り、この山行は終りとなる。

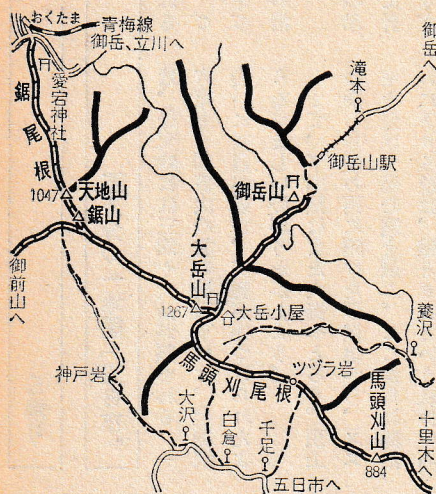
(藤井諭・記)

▼コースタイム

青梅線・奥多摩駅(三〇分) 愛宕神社(二時間)
天地山(二五分) 鋸山(一時間三〇分) 大岳山(二〇分) 大岳小屋(二時間) ツツラ岩(二時間一〇分) 千足バス停(バス四〇分) 五日市線・武蔵五日市駅



馬頭刈尾根より大岳山を望む



'76スキー用品販売中

- 国産板 ヤマハ、カザマ、小賀坂
- 輸入板 K₂、ロシニョール、フィッシャー
- ウェアフザルプ、アディダス他
- 冬山用品も豊富に揃えてあります
- オリジナル手縫登山靴ドイツ皮 ¥27,000

“千葉唯一、山とスキーの専門店”

うち山スポーツ

千葉市富士見 1〜8〜9 ☎0472 (24) 2370

○スキー靴 カステインガー、ガルモント、カペール、ローチェス、ヘルト 他国産品多数

○ネバダ、マーカー、プレート式各種品揃え

○ザックは特に豊富に揃えてあります

◀千葉県山岳連盟推薦店▶
◀千葉市山岳協会指定店▶

